令和７年度 多摩府中保健所における災害対策に係る取組

資料５-１

取組の背景

- 令和６年能登半島地震では、建物の倒壊、津波、大規模火災の発生など広範囲にわたり甚大な被害が発生
- 運用開始以降初となる南海トラフ地震臨時情報の発令や、度重なる大型台風の発生、想定外の大雨など災害対策は急務
- 保健所もこれまで様々な対策を講じてきたが、新型コロナウイルスを踏まえた感染症対策等など災害対策を取り巻く状況も大きく変化
- こうした状況等も踏まえ、**平時から市や関係機関との顔の見える関係を構築し、連携をより一層強化**することを目的として、令和6年度より「**市町村連携課**」を新設

▶ 保健所の体制強化を目指し、所内で災害対策PTを立ち上げ、**①市町村支援の充実** 及び **②所内体制の強化** に向けて検討

【市職員への支援として集合研修を実施】

～情報管理トレーニング研修～

日時及び参加実績

６月６日（金）13:30-16:30＜**参加実績 58人**＞

目的及び研修内容

保健医療等の膨大なニーズや避難所情報など、多種多様な情報を時系列で整理・記録することを目的に、市本部が収集したイベントをクロノロジーに書き出し、記載された内容を基に情報整理を行う演習を実施

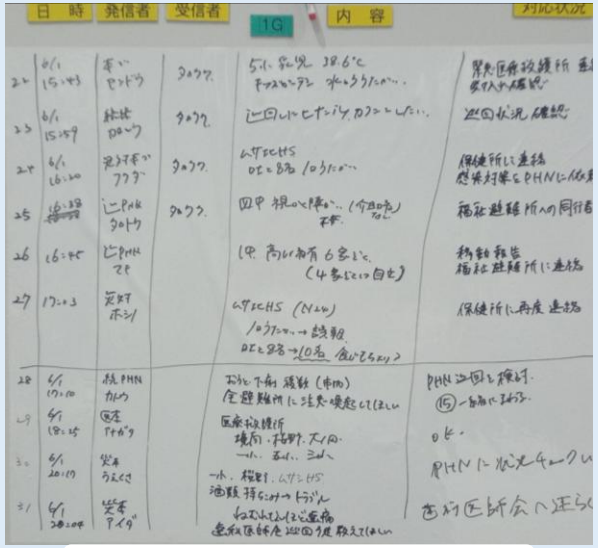
研修の様子



情報を地図に落とし込む様子



クロノロジーへの記録の様子



研修で記録したクロノロジー

※クロノロジーとは、情報を集約・共有する場において情報や出来事を時系列で整理・記録する手法

令和７年度 多摩府中保健所における災害対策に係る取組

【市職員への支援として集合研修を実施】

～ 災 害 時 保 健 活 動 研 修 ～

日時及び参加実績

８月８日（金）13:30-16:30 ＜**参加実績 54人**＞

目　的

発災３日目（72時間）以降に、避難所で想定される衛生問題や健康課題等に対応することを目指す

研　修　内　容

- 外部講師による「避難所巡回の実践力を高める」講義後、❶～❺のポイントを巡回し、災害関連死や二次健康被害予防に必要な視点や対処方法を体感できる実践型演習を実施
- 巡回後にグループワークと検討内容の発表
- グループワーク後、保健所統括保健師による「被災地支援経験を踏まえた避難所等における保健活動」講義を実施

研修の様子

ポイント❸ 食品の衛生管理



作り置きのカレーライスやおにぎり・サンウィッチに見立てたもの

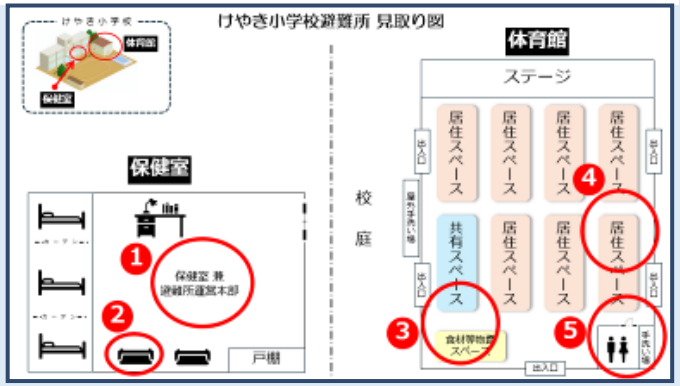
ポイント❹ 発熱者(熱中症患者)への対応



(避難者役[保健所職員])
トイレが汚くてあまり行きたくないの。だからなるべく水飲まないようにしてる。

(研修参加者)
今日も暑いですね・・水分補給はできていますか？

けやき小学校(架空の小学校名)避難所の見取り図



汚物で溢れるトイレ

ポイント❷ 乳児連れ家族の対応



(研修参加者)
赤ちゃんはミルク飲めていますか？パパさんも眠れていますか？

(避難者役[保健所職員])
避難生活のストレスから、妻も私もあまり眠れていなくて・・。

ポイント❺ トイレ周辺の衛生管理



令和７年度 多摩府中保健所における災害対策に係る取組

【各市の状況に応じた個別研修を実施】

小　金　井　市

【日時及び参加実績】

7月28日（月）19:00～20:10＜**参加実績 23人**＞

【研修内容】 災害時におけるクロノロジーの活用

多摩東部直下型地震を想定し、発災後～概ね8時間に市災害対策本部、市保健センター、医療救護活動拠点で想定されるイベントを、クロノロジーを活用しながら情報整理を行う演習を実施



三　　鷹　　市

【日時及び参加実績】

10月20日（月）19:00～21:00＜**参加実績 20人**＞

【研修内容】クロノロジーを活用した医療健康班の初動対応研修

多摩東部直下型地震を想定し、発災６時間後について、三鷹市医療健康班初動マニュアルに基づき、市医療対策実施本部の動きをクロノロジーを活用しながら情報管理に焦点を当てた演習を実施



【所内体制強化に向けた取組（状況予測型図上訓練）】

日時及び参加実績

12月19日（金）13:30～16:00＜**参加実績 24人**＞

目　　的

災害時の市への支援を強化するため、避難所の保健活動について、市から収集した状況を基にした判断・市との調整・巡回前作戦会議・巡回・報告等の流れを訓練し、避難所保健活動のポイントや対応方法を職種を越えて学ぶ

研　修　内　容

- 情報収集後、優先的に支援すべき避難所を選定
- 多職種で構成される避難所巡回チームを保健所内で編成し、避難所を巡回
- 避難所運営協議会代表者に扮した保健所職員とのやり取りを通じて、避難所の課題や支援内容を検討



